

相馬福島道路(霊山道路)

工事現場の近隣住民の方々による見学会のお知らせ

「相馬福島道路 霊山道路は、平成29年度の開通に向けて工事を進めています。
この度、国道115号月舘高架橋上部工工事で日々お世話になっている伊達市月舘町の御代田地区及び月舘地区の自治会の皆様による現場見学会を開催します。

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北縦貫自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路（無料）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけられています。

また、相馬福島道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。【別紙2参照】

記

- 日時：平成27年10月24日（土）
午前の部 10:00～、午後の部 14:00～
- 見学場所：月舘高架橋 【別紙1参照】
福島県伊達市月舘町御代田字扶桑畑地内
- 参加者：御代田4区及び月舘4組自治会の皆様
午前の部60名程度、午後の部30名程度
- 内容：施工中の橋に関する工事概要説明・進捗状況見学
- その他：取材を希望される方は、開始時間5分前までに集合場所にお越し下さい。
※雨天でも開催します。

【発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ】

問い合わせ先

《事業に関すること》

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話 024-546-4331(代)

副 所 長 赤 坂 浩 (内線205)

工務第二課長 小山田 桂夫(内線411)

《見学会に関すること》

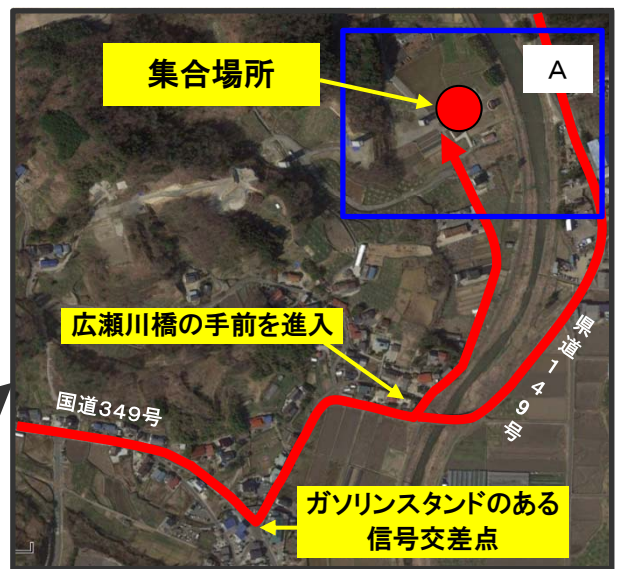
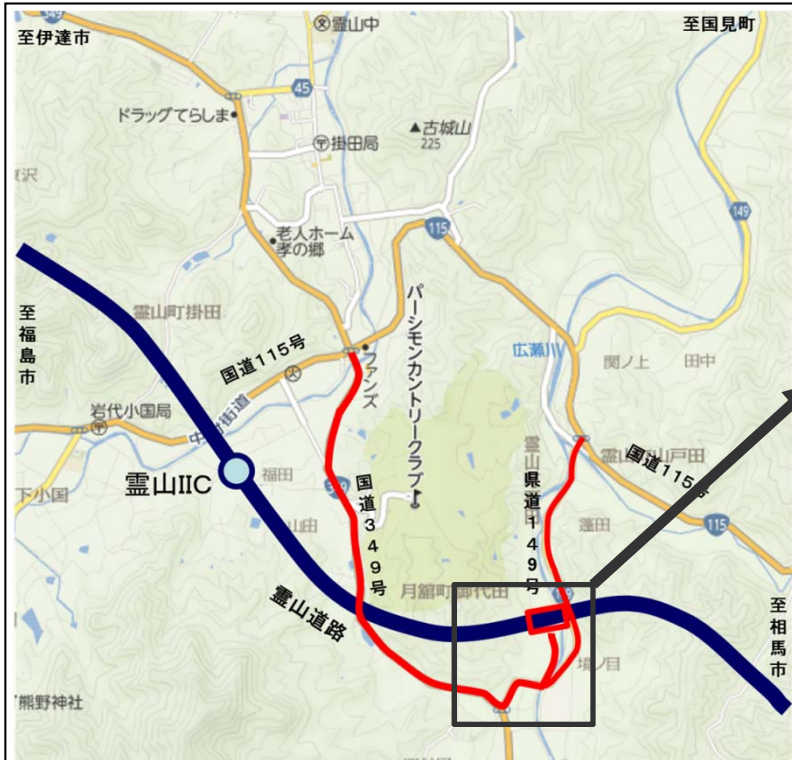
国道115号月舘高架橋上部工工事 鹿島建設(株)月舘高架橋工事事務所 電話 024-572-3414

現場代理人 南 雲 広 幸

【現場案内図】



【詳細案内】



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

別紙2

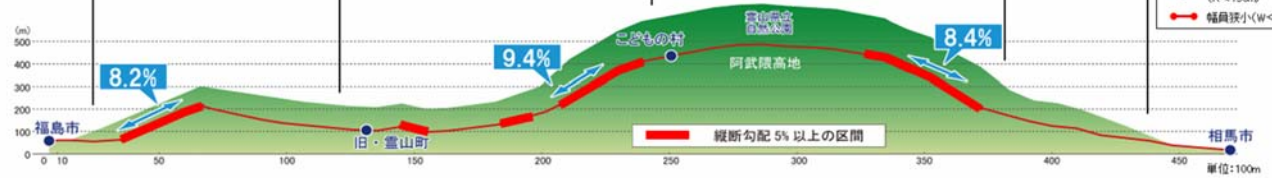
相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

【平面図】



【縦断面図】

国道115号



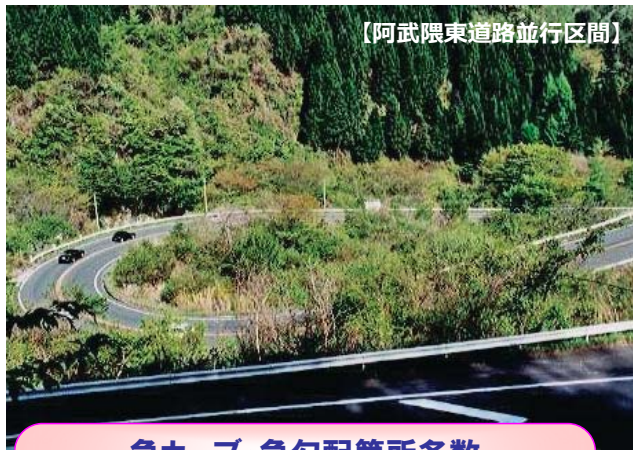
国道115号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障

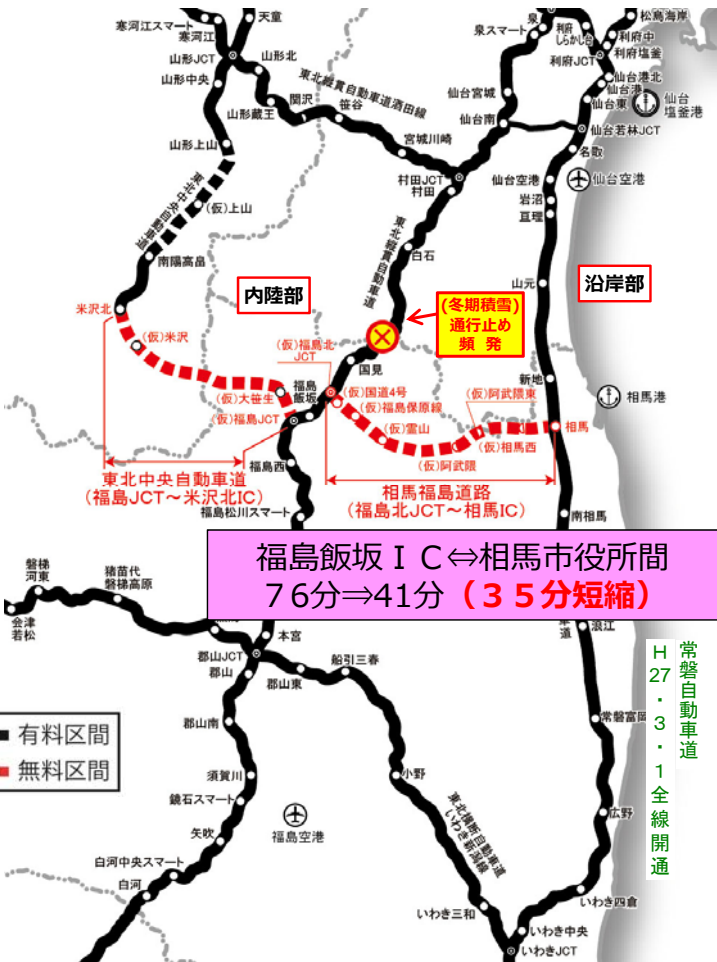


急カーブ・急勾配箇所多数



沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している ⇒ 大幅な迂回損失が発生

冬期迂回ルート

迂回率 1.74 大型車1台当たり約1,700円の迂回損失

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



▼落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区 (H18年6月)



▼豪雪により寸断された国道 (伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め3日間)

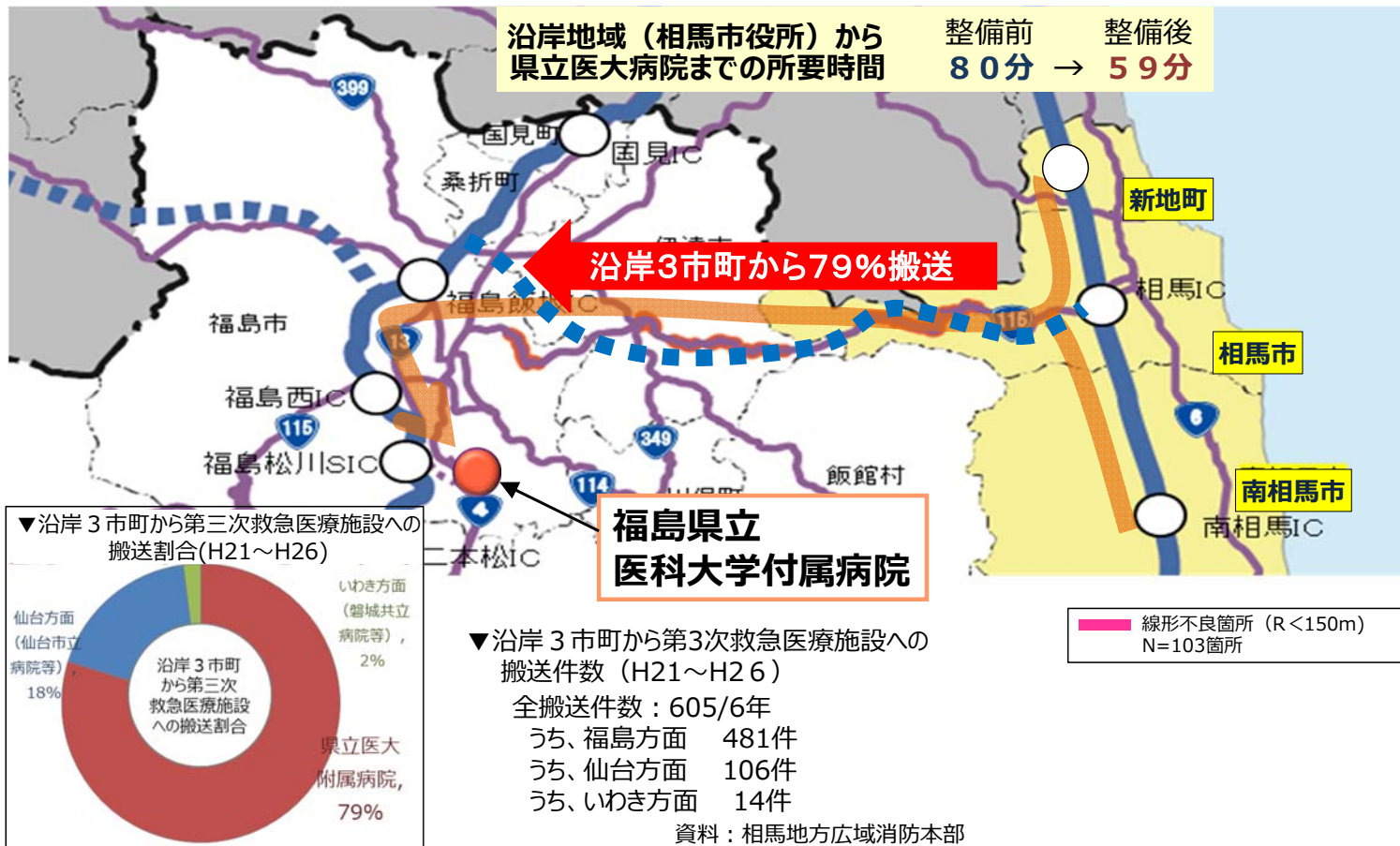


国道115号は、災害等による通行止めが頻発 (通行止15回/16年)

※H11～H26

メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減

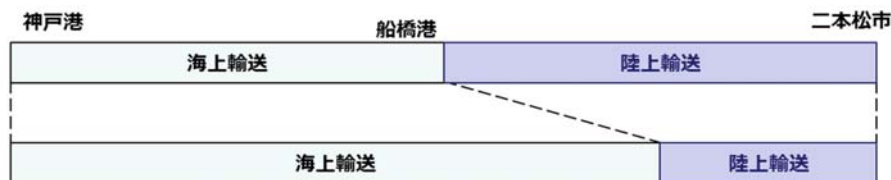


輸送方法の切り替えイメージ



before

after



相馬港